

ビハーラシリーズ

ビハーラ! って何?



佐藤悦子
善称寺門徒

私は「ビハーラ和歌山」という会に入っています。この会は、浄土真宗本願寺派鷺森別院で10年程前から続けられているもので、私は別院のチラシを見て「聴き方セミナー」に参加したことがきっかけで入会しました。

ビハーラとはサンスクリット語で「寺院、安住や休息の場」という意味。ビハーラ活動は「人々が抱える苦悩に共感し、寄り添い、安らぎを得ること」を目標に病院、緩和ケア、寺院、介護施設など、いろいろな場所で行われています。

お念仏を称えつつ、すべての人が心やすらぐことのできる社会の実現に努めることが親鸞聖人の御教えて、浄土真宗のとっても大切なことのひとつ。

と、まあ理屈はさておいて —

私はビハーラ和歌山で月1回特別養護老人ホームを訪問しています。70人程の入居者の方とお話をしたり、ごいっしょに歌をうたったり。要介護3以上や認知症の方が入居条件で、車椅子生活の方がほとんどなのですが、昔の仕事のお話、家族のお話などをしてくださったり、話せなくてもアイコンタクトと身体で心が通い合ったり、共に今を生きる人間として共感し合えた時は本当にうれしいし、花まつり、盆踊り、忘年会の行事もとても楽しんでいます。

施設の職員の皆さんがおひとりおひとりのケアに努力されていて、穏やかでやさしい雰囲気なのもとてもうれしいことです。が、職員の数を決して多いとはいえず、入居者のためにもゆとりの職員体制があればとおもわずにはられません。

ビハーラ和歌山で力を入れている今年のとりのくみが、「おしゃべりカフェひだまり」です。行ってみたいと思う方は一度のぞいてみて下さい。まわりに悩みを抱えている方がおられたらサロンのことを教えてあげて下さい。よろしくお願いいたします。

ビハーラサロン おしゃべりカフェ ひだまり



さまざまな苦悩や悲しみを抱え、ひとりぼっちになっていませんか？

生老病死、介護、子育て、家庭、仕事、学校、生きづらさ、人間関係、なんでも・・・この場では、あなたの想いを大切に聞かせていただきます。お茶やお菓子をめしあがりながら、ホッとする時間を過ごしませんか。

ビハーラ和歌山は個々の人生観や信仰を尊重しながら、苦悩や悲嘆に寄り添うことを大事にしています。

日程 2019年 2020年
10/4金 2/3月

時間 13:30~15:30

会場 本願寺鷺森別院

参加費 100円(おやつ代)

定員 10名

申込・問合せ ビハーラ和歌山(担当・中田みえ)

電話 090-5902-5048

メール miehimeyo@gmail.com

主催 ビハーラ和歌山

託児OK

匿名可能

お気軽に

- 個人情報、お話の内容等、秘密厳守します。個人面談も可能です。
- 耳の聞こえに不自由な方は要約筆記や筆談のサポートが可能です。
- このサロンは精神的サポートの場であり金銭的な支援はできません。

東側出入口の紫陽花



安置室前のアオダモ



墓地奥のホタルカズラ



灯籠横のハクサンボク



墓地奥の八重山吹